

(法第10条第1項第7号関係「設立当初の事業年度の事業計画書」)

設立当初の事業年度の事業計画書

法人成立の日から2027年7月31日まで

特定非営利活動法人LINK

1 事業実施の方針

- ・子どもが安心して過ごせる居場所を継続的に提供する。
- ・年齢の近い高校生が主体となり、子どもに寄り添った学習支援及び交流活動を実施する。
- ・地域社会と連携しながら、子ども・高校生・大人がともに関わり合える活動。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の 予定人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 (単位：千 円)
子ども及びその家庭に対する生活支援・食料支援に関する事業	他団体と連携し、子ども及び家庭に対する食料支援や生活支援の補助的な役割を担う。	(A)必要に応じて (B)状況に応じて (C)数名	(D)地域の子 ども及び 家庭 (E)若干名	0
子どもの健全育成及び居場所づくりに関する事業	こども食堂において、子どもが安心して過ごせる居場所の提供や、学習支援・交流活動を行う。	(A)約月2回 (B)山梨県甲府市 2丁目15番16 号 (C)高校生数名	(D)生活支援 を必要と する子ど も及びそ の家庭 (E)未定	0
体験活動・交流活動の企画及び実施に関する事業	レクリエーション、学習体験等のイベントを実施し、子ども同士および高校生の交流機会を提供する	(A)年4回程度 (B)甲府市役所西 庁舎 (C)高校生約10名	(D)地域の子 ども (E)1回10人程 度	20
宿泊を伴う体験活動に関する事業	宿泊を伴う自然体験活動を実施し、子どもの主体性・協調性を育む	(A)年1回 (B)県内キャンプ 施設 (C)高校生20人程 度	(D)ひとり親 世帯およ び地域の 子ども (E)30人程度	456
災害時又は、被災時における子ども及び家庭への支援事業	災害時において、被災した子ども及び家庭に対し交流機会や受け入れ支援を行う	(A)災害発生時 (B)状況に応じて (C)高校生及び関 係者数名	(D)被災地域 の子ども 及び家庭 (E)未定	0

(法第10条第1項第7号関係「翌事業年度の事業計画書」)

2027年度の事業計画書

2027年8月1日から2028年7月31日まで

特定非営利活動法人LINK

1 事業実施の方針

- ・子どもが安心して過ごせる居場所を継続的に提供する。
- ・年齢の近い高校生が主体となり、子どもに寄り添った学習支援及び交流活動を実施する。
- ・地域社会と連携しながら、子ども・高校生・大人がともに関わり合える活動。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数	事業費の 予算額 (単位：千 円)
子ども及びその家庭に対する生活支援・食料支援に関する事業	他団体と連携し、子ども及び家庭に対する食料支援や生活支援の補助的な役割を担う。	(A) 必要に応じて (B) 状況に応じて (C) 数名	(D) 地域の子 ども及び 家庭 (E) 若干名	0
子どもの健全育成及び居場所づくりに関する事業	こども食堂において、子どもが安心して過ごせる居場所の提供や、学習支援・交流活動を行う。	(A) 約月2回 (B) 山梨県甲府市 2丁目15番16 号 (C) 高校生数名	(D) 生活支援 を必要と する子ど も及びそ の家庭 (E) 未定	0
体験活動・交流活動の企画及び実施に関する事業	レクリエーション、学習体験等のイベントを実施し、子ども同士および高校生の交流機会を提供する	(A) 年4回程度 (B) 甲府市役所西 庁舎 (C) 高校生約10名	(D) 地域の子 ども (E) 1回10人程 度	20
宿泊を伴う体験活動に関する事業	宿泊を伴う自然体験活動を実施し、子どもの主体性・協調性を育む	(A) 年1回 (B) 県内キャンプ 施設 (C) 高校生20人程 度	(D) ひとり親 世帯およ び地域の 子ども (E) 30人程度	456
災害時又は、被災時における子ども及び家庭への支援事業	災害時において、被災した子ども及び家庭に対し交流機会や受け入れ支援を行う	(A) 災害発生時 (B) 状況に応じて (C) 高校生及び関 係者数名	(D) 被災地域 の子ども 及び家庭 (E) 未定	0

法第10条第1項第8号「設立当初の事業年度の活動予算書」

設立当初 事業年度 活動予算書

2026年8月1日から2027年7月31日まで

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	2800	2800	
高校生会員受取会費	7700	7700	
賛助会員受取会費	0		
2. 受取寄附金	426000	426000	
3. 事業収益			
キャンプ参加者寄付金	63500	63500	
4. その他収益	0	0	
経常収益計			500000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) 体験企画			
消耗品費	20000		
事前準備費	10350		
プログラム費	21640		
ボランティア保険	7790		
交通費	150000		
宿泊代	226790		
飲食代	18029		
富士山ミュージアム	8320		
事務費	13240		
事業費計			476159
2. 管理費	0	0	
経常費用計		476159	

III 当期經常増減額	23841	23841	
IV 經常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
經常外費用計			
当期正味財産増減額		23841	
設立時正味財産額			20000
次期繰越正味財産額			43841

様式例・記載例(法第10条第1項第8号「設立当初の事業年度の活動予算書」)

設立当初の事業年度活動予算書

法人成立の日から××年×月×日まで

特定非営利活動法人○○○○

(単位:円)

科目			金額		
I	経常収益				
	1.	受取会費			
		正会員受取会費	xxx		
		賛助会員受取会費	xxx		
		xxx	xxx	
	2.	受取寄附金			
		受取寄附金	xxx		
		施設等受入評価益	xxx		
		xxx	xxx	
	3.	受取助成金等			
		受取民間助成金	xxx		
		xxx	xxx	
	4.	事業収益			
		○○事業収益		xxx	
	5.	その他収益			
		受取利息	xxx		
		雑収益	xxx		
		xxx	xxx	
		経常収益計			xxx
II	経常費用				
	1.	事業費			
		(1) 人件費			
		給料手当	xxx		
		法定福利費	xxx		
		退職給付費用	xxx		
		福利厚生費	xxx		
		xxx		
		人件費計	xxx		
		(2) その他経費			
		会議費	xxx		
		旅費交通費	xxx		
		施設等評価費用	xxx		
		減価償却費	xxx		
		支払利息	xxx		
		xxx		
		その他経費計	xxx		
		事業費計		xxx	
	2.	管理費			
		(1) 人件費			

			役員報酬	×××		
			給料手当	×××		
			法定福利費	×××		
			退職給付費用	×××		
			福利厚生費	×××		
			×××		
			人件費計	×××		
		(2)	その他経費			
			会議費	×××		
			旅費交通費	×××		
			減価償却費	×××		
			支払利息	×××		
			×××		
			その他経費計	×××		
			管理費計		×××	
			経常費用計			×××
			当期経常増減額			×××
Ⅲ			経常外収益			
		1.	固定資産売却益	×××		
			×××		
			経常外収益計			×××
Ⅳ			経常外費用			
		1.	過年度損益修正損	×××		
			×××		
			経常外費用計			×××
			当期正味財産増減額			×××
			設立時正味財産額			×××
			次期繰越正味財産額			×××

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産増減の部」と「指定正味財産増減の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

			(一般正味財産増減の部)			
			I 経常収益			
		1.	受取寄附金			
			受取寄附金振替額	×××		
					
			II 経常費用			
		2.	事業費			
			援助用消耗品費	×××		
					

	(指定正味財産増減の部)			
	受取寄附金	〇〇〇		
			
	一般正味財産への振替額△	×××		

法第10条第1項第8号「翌事業年度の活動予算書」

翌事業年度 活動予算書

2027年8月1日から2028年7月31日まで

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	2800	2800	
高校生会員受取会費	7700	7700	
賛助会員受取会費	0		
2. 受取寄附金	426000	426000	
3. 事業収益			
キャンプ参加者寄付金	63500	63500	
4. その他収益	0	0	
経常収益計			500000
II 経常費用			
1. 事務費		476159	
(1) 人件費	0		
人権費計	0		
(2) 体験企画			
消耗品費	20000		
キャンプ			
事前準備費	10350		
プログラム費	21640		
ボランティア保険	7790		
交通費	150000		
宿泊代	226790		
飲食代	18029		
富士山ミュージアム	8320		
事務費	13240		
キャンプ計		456159	
その他経費計		476159	
事務費計		476159	
2. 管理費	0	0	

經常費用計		476159	
III 当期經常增減額	23841	23841	
IV 經常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
經常外費用計			
当期正味財産增減額		23841	
前期繰越正味財産額			43841
次期繰越正味財産額			67682

様式例・記載例(法第10条第1項第8号「設立当初の事業年度の活動予算書」)

設立当初の事業年度活動予算書

法人成立の日から××年×月×日まで

特定非営利活動法人○○○○

(単位:円)

科目			金額		
I	経常収益				
	1.	受取会費			
		正会員受取会費	xxx		
		賛助会員受取会費	xxx		
		xxx	xxx	
	2.	受取寄附金			
		受取寄附金	xxx		
		施設等受入評価益	xxx		
		xxx	xxx	
	3.	受取助成金等			
		受取民間助成金	xxx		
		xxx	xxx	
	4.	事業収益			
		○○事業収益		xxx	
	5.	その他収益			
		受取利息	xxx		
		雑収益	xxx		
		xxx	xxx	
		経常収益計			xxx
II	経常費用				
	1.	事業費			
		(1) 人件費			
		給料手当	xxx		
		法定福利費	xxx		
		退職給付費用	xxx		
		福利厚生費	xxx		
		xxx		
		人件費計	xxx		
		(2) その他経費			
		会議費	xxx		
		旅費交通費	xxx		
		施設等評価費用	xxx		
		減価償却費	xxx		
		支払利息	xxx		
		xxx		
		その他経費計	xxx		
		事業費計		xxx	
	2.	管理費			
		(1) 人件費			

			役員報酬	×××		
			給料手当	×××		
			法定福利費	×××		
			退職給付費用	×××		
			福利厚生費	×××		
			×××		
			人件費計	×××		
		(2)	その他経費			
			会議費	×××		
			旅費交通費	×××		
			減価償却費	×××		
			支払利息	×××		
			×××		
			その他経費計	×××		
			管理費計		×××	
			経常費用計			×××
			当期経常増減額			×××
Ⅲ			経常外収益			
		1.	固定資産売却益	×××		
			×××		
			経常外収益計			×××
Ⅳ			経常外費用			
		1.	過年度損益修正損	×××		
			×××		
			経常外費用計			×××
			当期正味財産増減額			×××
			設立時正味財産額			×××
			次期繰越正味財産額			×××

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産増減の部」と「指定正味財産増減の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

			(一般正味財産増減の部)			
			I 経常収益			
		1.	受取寄附金			
			受取寄附金振替額	×××		
					
			II 経常費用			
		2.	事業費			
			援助用消耗品費	×××		
					

	(指定正味財産増減の部)			
	受取寄附金	〇〇〇		
			
	一般正味財産への振替額△	×××		